

任期満了前の最後の年頭訓示 仕事始めに石森市長が全管理職に

令和6年の仕事始めとなった本日4日、石森孝志八王子市長が全管理職に対し、年頭訓示を行いました。会場には、木内・駒沢両副市長、安間教育長、伊藤代表監査、部課長約170名が整列しました。

市長は、1月1日に能登半島で発生した大地震について、亡くなられた方々のご冥福と行方不明者の一刻も早い発見を願うとともに、今後、想定される知事会や市長会などからの支援要請に迅速に対応する準備をするように、と指示しました。

また、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことに伴い、「八王子まつり」や「日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子」などのイベントに市内外から多くの方々が八王子を訪れたことに触れ、まちににぎわいが戻ってきたことなどに言及。

さらに、1月28日の退任を控え、今後は新しいリーダーと力を合わせて、引き続き多摩のリーディングシティとして輝き続けてほしいと語りました。



※ 希望する社には、年頭訓示の様子を撮影した写真データをご提供します。